

波佐見高校ならではの少人数教育で、なりたい自分を見つけ、やりたいことに挑戦してみませんか？



普通科

他校と違い、1クラス30人の定員で、ひとりひとりきめ細かい指導が受けられます。基礎学力の向上と大学進学に対応できる力を身につけます。

商業科

ビジネスの知識を学び、地域の未来を共創するビジネス実践力の育成を目指します。40人の定員ですが、習熟度に応じてクラスを分け、少人数での学習を行います。

波佐見高校・3つの特長

陶芸教育

「人はやきものを創り、やきものは人を創る」の陶芸教育の精神を学校経営の柱に、豊かな感性と芸術に親しむ心を育てます。1・2年次に1日かけて見学や体験を行います。

進路指導

学期の最初に模試で各自の学力を把握し、学習指導、進路指導に活かしています。また、県内の企業訪問や本校での体験型企業説明会を通して、地域で活躍する人材の育成を目指しています。

キャリア教育

近隣の地元企業と連携し、週末や長期休業中に有償の探究型インターンシップを実施しています。さらに学科ごとに外部講師の講演・講習を行い、授業の内容を超えた知識や技術の習得を目指します。

住所 859-3725 東彼杵郡波佐見町長野郷 312-5

アクセス 川棚～内海線 万年橋バス停から徒歩2分
波佐見高校直通便（朝1便 佐々発）



学校案内 2026

HASAMI HIGH SCHOOL



長崎県立波佐見高等学校

《大志を胸に 真理を極めん》



長崎県立波佐見高等学校
学校長 永田 英樹

本校は、400年の土と炎の歴史を誇るやきものの産地、波佐見町唯一の高等学校として、校訓「自律・積極・究理」のもと、「人はやきものを創り、やきものは人を創る」という陶芸教育の精神を学校経営の柱に据え、「チーム波佐見」をスローガンに、地域と共に歩む学校づくりを目指しています。

本校には、基礎学力を向上させ様々な進路に対応できる「普通科」、ビジネス社会全体の課題を発見し解決できる人材を育む「商業科」、実習を中心に感性を磨き、個に応じた実技指導を行う県内公立高校唯一の「美術・工芸科」の3つの学科があります。

波佐見町から様々なご支援をいただいており、より学びやすい環境が整っています。授業、学校行事、部活動等で多くのことを学び、さらに地域の皆さんと一緒に活動することで様々な経験を積むことができます。

波佐見高校になりたい自分を見つけ、やりたいことに挑戦してみませんか。

探究的な学び

波佐見高校では令和7年度から自分と向き合う時間をより多く設けて、探究的な学びができる教育課程に変更しました。自ら主体的に学ぶことで、これから社会に求められる資質・能力を身につけます。自分とは何か、自分にとってどのような進路が適切なのか、どのような生き方を目指すのかといった自分探しを行い、自己理解へと繋げていきます。

波高版「求める生徒像」

「探究を通してどんな生徒になってほしいですか？」
に対する先生方の回答より

- ・社会を知る
- ・社会のマナーを知る
- ・社会の中での自分の役割を知る
- ・社会に貢献できる人になる

- ・いろいろなことに興味や好奇心を持つ
- ・自分のやりたいことに本気なれる
- ・自分で選び、前に進める
- ・自ら課題に気づく
- ・自ら考える（想像と創造）

学び、考える力

社会性

5つの チカラ

主体性

自制心

協調性

- ・思考する力
(論理的・批判的)
- ・伝える力
(表現力・語学力・プレゼン力)
- ・じっくり考える力
(粘り強さ・分析力・見通す力)
- ・学ぶ喜び・意義を見つける

- ・感謝の心を持つ
- ・自分や周囲の人を大切にしようと考える
- ・仲間を大切にできる
- ・思いやりの心を持つ

- ・自己管理ができる
- ・時間や提出期限を守る

探究の時間（活用例）



波佐見町内の小学生との
交流活動（野球教室）



波佐見町内の小学生との
交流活動（絵画教室）



波佐見町内の陶磁器
史跡めぐり（町内探索）

スローガン「チーム波佐見」

本校は波佐見町唯一の高等学校として、生徒はもとより、保護者・教職員・同窓会が「チーム波佐見」を合言葉に、自覚と誇りを持って一致団結し、大好きな波佐見町とともに歩む学校づくりを目指しています。



日課表

平常日課（月～木）	
朝読	8:25～8:35
SHR	8:35～8:45
1	8:50～9:35
2	9:45～10:30
3	10:40～11:25
4	11:35～12:20
昼休み	12:20～13:05
5	13:05～13:50
6	14:00～14:45
掃除	14:45～15:00
SHR	15:00～15:05
7	15:05～15:50

平常日課（金）	
朝読	8:25～8:35
SHR	8:35～8:45
1	8:50～9:35
2	9:45～10:30
3	10:40～11:25
4	11:35～12:20
掃除	12:20～12:35
SHR	12:35～12:40
探究	校内や校外で、主体的な活動ができる探究の時間



学校行事

4	1学期始業式 入学式 基礎力診断テスト 新入生研修 欢迎行事
5	体育祭 県高野連会長杯県高校野球大会 開校記念日
6	県高校総体 3年進路別学習会 期末考査 漢字検定
7	第1回オープンスクール 1学期終業式 全国高校野球選手権長崎大会
8	平和学習 2学期始業式
9	1.2年基礎力診断テスト 就職試験開始
10	第2回オープンスクール 合同企業面談会
11	文化祭 陶芸教育（1年） 期末考査
12	修学旅行（2年）球技大会 2学期終業式
1	3学期始業式 大学入試共通テスト 学年末考査（3年）美術・工芸科卒業制作展
2	校内ロードレース大会 学年末考査（1.2年）
3	卒業式 球技大会 3学期終業式・離任式

制服



冬服

合服

夏服

夏服オプション

部活動紹介



体育部



卓球部



野球部



陸上競技部



ソフトテニス部



バスケットボール部



サッカー部



バドミントン同好会



文化部



陶芸部



美術部



デザイン部



吹奏楽部



家庭部



放送部



商業クラブ

令和6年度実績



<野球部>

第72回 NHK杯高等学校野球県大会 ベスト8

第155回九州地区高校野球県大会 ベスト4

<弁論>

第41回全国商業高等学校英語スピーチコンテスト（県予選）優勝

<陶芸部>

第69回長崎県美術展覧会工芸部門 中華人民共和国駐長崎総領事賞・新銳賞

第4回全国やきもの甲子園2025 入選

<美術部>

第69回長崎県美術展覧会洋画部門 毎日新聞社賞・NCC長崎文化放送賞

令和6年度長崎県高等学校総合文化祭【美術部門】絵画部門 優秀賞

(令和7年度第9回全九州高等学校総合文化祭沖縄大会選抜出品)

<デザイン部>

第69回長崎県美術展覧会デザイン部門 每日新聞社賞・読売新聞社賞ほか

令和6年度長崎県高等学校総合文化祭【美術部門】デザイン部門 優秀賞

(令和6年度第8回全九州高等学校総合文化祭福岡大会選抜出品)



希望進路に応じたキャリア教育

1. 陶芸教育

「人はやきものを作り、やきものは人を創る」
の陶芸教育の精神を学校経営の柱に、豊かな感性
と芸術に親しむ心を育てます。



2. 進路指導

①模擬試験

4月・9月・1月に行われる模試で、各自の学力を
把握します。また、大学入学共通テストに向けた模試、
公務員模試など希望進路に応じて、模試を受験するこ
とができます。



②進学ガイダンス (2年 6月・12月)

③企業訪問 (3年生 6月)

④ながさき合同企業説明会 (3年生 7月)

⑤体験型企業説明会 (1.2年生 11月)

3. キャリア教育

①探究型インターンシップ (有償)

地元企業で1年生の夏休みから3年生の6月まで
の期間、有償でのインターンシップが実施可能。



②進路ガイダンス

外部講師による講演・講習を数多く行っています。
また、大学・専門学校の説明会や地元企業の説明会
も校内外で実施しています。



③「金探」及び総合的な探究の時間

金探（金曜日の午後：探究の時間）では、「自分
探し、やりたいこと探し」をテーマに、「場所を限
定しない探究的な学び」を行います。

地域貢献活動や有償でのインターンシップにも挑
戦することが可能です。総合的な探究の時間では、
生徒は「金探の計画・ふりかえり」を行い、先生か
ら「個別のアドバイス」を受けることができます。



普通科

勉強と部活動の両立をはかる



基礎学力向上のための学習を徹底して行い、その上で高校生として求められる応用力を養います。勉強と部活動の両立をはかり、社会人として求められる様々なスキルを身につけます。また、キャリア教育による探究的な学びを通して、それぞれの志望にあった進路実現を目指します。

教育課程 令和7年度入学生版

数字は単位数（1週間の授業時数）

（選）は選択科目

1年	国語 5	地歴 2	数学 5	理科 2	保健体育 4	音楽 2	英語 4	家庭 2	情報 2	総探 1	HR 1
2年	国語 5	地歴 2	公民 2	数学 4	理科 4	保健体育 4	音楽 （選）音2 （選）家2	英語 5	総探 1	HR 1	
3年	国語 5	地歴 2	公民 3	数学 4	理科 5	保健体育 2	音楽 （選）音2 （選）家2	英語 5	総探 1	HR 1	



Ariyoshi
kanata
有吉 奏大
普通科 生徒会長

私は現在、普通科に在籍しています。高校1年生の授業では、中学校の学習内容を復習するところから始まります。基礎の学び直しができるので、高校の学習にスムーズに取り組むことができます。先生方も丁寧に教えてくださるので、分からぬいところをそのままにせずに学習を進めることができ、理解を深めることができます。

普通科の生徒は、多くの人が部活動に積極的に参加しています。私も野球部に所属しており、毎日部活動に一生懸命取り組ん

でいます。波佐見高校には、学習と部活動のどちらにも集中できる環境が整っているため、充実した学校生活を送ることができます。

普通科では、大学や専門学校への進学や、就職を目指すことができます。自分の目標に合わせて、先生方が親身になってサポートしてくださるので、安心して将来の進路に向けた準備を進めることができます。

皆さんもぜひ、波佐見高校の普通科で、充実した高校生活を送ってみませんか？

進路実績 (R6年度)

大学

長崎国際大学
至誠館大学
九州産業大学
長崎短期大学

専門学校

こころ医療福祉専門学校
長崎リハビリテーション学院
長崎高等技術専門校
アイビービューティカレッジ
福岡保育こども医療福祉専門学校
麻生工科自動車大学校
福岡 ECO 動物海洋専門学校
福岡デザイン&テクノロジー専門学校
福岡美容専門学校

就職

イオン九州株式会社
キャタピラーカー九州
東洋漁業株式会社
株式会社エレナ
日本郵便株式会社
長崎キヤノン株式会社
株式会社サカイ引越センター
西海陶器株式会社
ハウステンボス株式会社
株式会社日本理工医学研究所

株式会社メモリード
株式会社ジャパンネットコミュニケーションズ
長崎県央農業協同組合
双葉産業 株式会社

公務員

航空自衛隊

商業科

ビジネスの知識を学び、資格取得を目指す

普通科 商業科



簿記・ビジネス基礎・情報処理などの学習を通して、ビジネス社会において必要な知識や理論、技術を身につけます。また、身近な地域に关心を持ち、地域発展に貢献できるような活動を行います。さらに各種検定に挑戦し、資格を取得することで将来の進路実現に活かします。

教育課程 令和7年度入学生版

数字は単位数（1週間の授業時数）

（選）は選択科目

1年	国語 4	地歴 2	数学 3	理科 2	保健体育 4	英語 4	商業科専門科目 9	総探 1	HR 1	
2年	国語 4	公民 2	数学 2	保健体育 4	音楽 2	英語 3	家庭 2	商業科専門科目 9	総探 1	HR 1
3年	国語 4	地歴 2	数学 3	理科 2	保体 2	（選）音2 （選）家2	英語 3	商業科専門科目 10	総探 1	HR 1



Naitou
内藤

misa
美冴

商業科

家庭部

商業科では、**将来に役立つ実践的な知識を学ぶ**ことができます。さまざまな検定にも挑戦できるため、卒業後の就職や進学に役立つ実績を作ることができます。ビジネスに関するスキルが身につくので、高校卒業後すぐに就職を目指す人にも有利です。また、社会のルールやお金に関する考え方など、将来社会人として必要な力も自然と身につけることができます。

さらに、商学部・経済学部・経営学部などの大学や、専門学校への進学に強みがあります。

商業科では、これまでとはまったく違う勉強内容や、コンピューター・ソフトウェアの使い方などを学ぶので、最初は難しそうだと感じるかもしれません。でも、基礎から丁寧に学ぶことができるので、安心して取り組めます。しっかりと知識を身につけ、検定をたくさん取得することで、将来社会に必要とされる人材になることができます。

皆さんも、商業科でさまざまな資格取得に挑戦し、スキルアップをしてみませんか？

進路実績 (R6年度)

大学

長崎国際大学(3名)
鈴鹿大学
西日本工業大学
九州国際大学

専門学校

いさはやコンピューターカレッジ(2名)
専門学校コンピュータ教育学院

就職

クアーズテック合同会社
長崎キヤノン株式会社
日本フードパッカー株式会社
日本郵便株式会社
双葉産業 株式会社
ハウステンボス株式会社

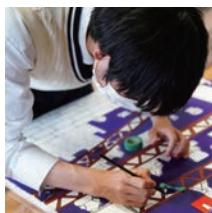
株式会社イズミ
大島造船所
田中水産
海共水産 浦芳丸

取得可能な資格

ビジネス計算実務検定・ビジネス文書実務検定
商業経済検定・情報処理検定・簿記検定など

美術・工芸科

美を追求し、造形力を高める



素描・絵画・デザイン・陶芸の基礎から実践的な作品制作を学びます。3年次からは専門分野に分かれ、少人数制で授業を行います。美術館での鑑賞活動や史跡巡りなどの校外活動も充実しています。絵画・デザイン・陶芸を柱として、美術系の進学・就職を目指します。

教育課程 令和7年度入学生版

数字は単位数（1週間の授業時数）

1年	国語 4	地歴 2	数学 3	理科 2	保健体育 4	英語 4	家庭 2	美術科専門科目 7	総探 1	HR 1
2年	国語 4	公民 2	数学 2	保健体育 4	英語 3	情報 2		美術科専門科目 11	総探 1	HR 1
3年	国語 4	地歴 2	理科 2	保体 2	英語 3			美術科専門科目 15	総探 1	HR 1



Mizutani koharu
水谷 小春
美工科 デザイン部部長

私は高校受験の際、美術・工芸科の卒業制作展を見学し、先輩方の素晴らしい作品群に圧倒されました。そして、自分もこのような作品をたくさん制作してみたいという思いから、この学科を志望しました。

入学後は、デッサンや絵画、デザイン、さらに他校ではなかなか触れることのできない陶芸についても学ぶことができ、この恵まれた環境にとても感謝しています。私はデザイン部に所属しており、高校に入って初めて本格的にデザインを学び始め

ましたが、先生方や先輩方の丁寧な指導・助言のおかげで、着実に技術や知識を身につけることができました。

美術・工芸科は定員20名の少人数クラスであるため、一人ひとりの個性やペースに合わせたきめ細やかな指導を受けることができます。また、自分の知らなかった美術の分野にも触れることができて、視野を広げる貴重な機会にもなっています。

美術や工芸に興味のある方は、ぜひこの環境で私たちと一緒に学んでみませんか。

進路実績 (R6年度)

大学

東京造形大学(2名)
九州産業大学(2名)

短期大学

大分県立芸術文化短期大学
九州産業大学
造形短期大学部

大学校

京都伝統工芸大学校

専門学校

福岡ビジュアルアーツアカデミー
専門学校コンピュータ教育学院

専攻科

岐阜県立多治見工業高等学校専攻科

就職

ハウステンボス株式会社
株式会社 山口組
アリアケジャパン株式会社

波佐見高校 公式 SNS

美術・工芸科の様子を随時発信中！



Instagram

hasami_art_craft



美術・工芸科
ホームページ

波佐見町による支援事業

波佐見高校は、地域との連携を図りながら特色ある学校として発展し、波佐見町唯一の高校として地域活性化に寄与してきました。令和3年度から波佐見高校に通学する保護者の負担軽減及び魅力ある学校づくり推進のため、波佐見町による波佐見高校の支援事業がスタートしました。

制度概要 (支援補助金)

①入学支援金

学用品や諸納付金など入学時に要する費用

- ・入学する生徒の保護者が町内に住所を有する場合
(生徒1人につき10万円支給)
- ・入学する生徒の保護者が町外に住所を有する場合
(生徒1人につき5万円支給)

②通学費支援金

- ・通学に必要なバスやJRの定期券購入に要する費用
定期券代の2分の1(月額上限5千円支給)

③通学困難者家賃等支援金

町外に住所を有する生徒が下宿または賃貸住宅に移住するために要する費用

- ・下宿代の2分の1(月額上限1万5千円支給)
- ・賃貸住宅家賃の2分の1(月額上限2万5千円支給)

④進学支援事業

大学、短期大学、専修学校等の受験に要する費用

- ・受験料の実費(生徒1人につき上限3万円支給)

⑤部活動強化対策事業

遠征や文化芸術活動に必要な貸切バス等の利用に要する費用

⑥町長が必要と認める事業

交付の目的を達成するために要する費用

令和8年度入学者選抜制度について

学科別募集定員、実施内容

学科	募集定員(人)	【育成したい生徒像】 ・主体的に粘り強く行動できる生徒 ・他者と円滑な人間関係を構築できる力を持つ生徒 ・他者と協働して地域発展に貢献する意欲を持つ生徒	普通科 商業科 特別選抜				一般選抜			チャレンジ選抜		県外受入定員(人)			
			募集定員(人)	選抜区分	各募集定員(人)	出願条件	各検査項目の比重	募集定員(人)	各検査項目の比重	調査書等	学力検査	面接			
普通	60	【求める生徒像】 «普通科» 自分自身の長所を見出し、自己開発に意欲的に挑戦する生徒	15	自己推薦①	普・商あわせて8以内	【適用分野・部活動名等】 野球部 <評定基準等なし>	4	6	85	3	5	2	3	7	20以内
				自己推薦②	普・商あわせて7以上	育成したい生徒像を目指し、求める生徒像に合致する者 <評定基準等なし>	6	4		各教科の配点	国	100	社	100	数
商業	40	【求める生徒像】 «商業科» 地域発展に関心を持ち、課題解決に意欲的に挑戦する生徒	15	自己推薦①	普・商あわせて8以内	【適用分野・部活動名等】 野球部 <評定基準等なし>	4	6	85	3	5	2	3	7	20以内
				自己推薦②	普・商あわせて7以上	育成したい生徒像を目指し、求める生徒像に合致する者 <評定基準等なし>	6	4		各教科の配点	国	100	社	100	数
美術・工芸	20	【育成したい生徒像】 ・主体的に粘り強く行動できる生徒 ・他者と円滑な人間関係を構築できる力を持つ生徒 ・他者と協働して地域発展に貢献する意欲を持つ生徒	12	美術・工芸科 特別選抜				8	一般選抜			チャレンジ選抜		県外受入定員(人)	
				募集入定員	検査の方法等		各検査項目の比重		募集定員(人)	各検査項目の比重	調査書等	学力検査	・実技	調査書等	面接
入学者選抜日程			※美術・工芸科の一般選抜の面接は実技試験を含む。	特別選抜	入学願書受付期間	令和8年1月13日(火) ～1月19日(月)	一般選抜	入学願書受付期間	令和8年2月2日(月) ～2月6日(金)	チャレンジ選抜	入学願書受付期間	令和8年3月6日(金) ～3月10日(火)			
				・検査	検査	令和8年1月27日(火)	・検査	検査	令和8年2月17日(火) ～18日(水)	・検査	検査	令和8年3月12日(木)			
				・合格者発表	合格者発表	令和8年1月30日(金)	・合格者発表	合格者発表	令和8年3月5日(木)	・合格者発表	合格者発表	令和8年3月17日(火)			
													4以内(特別選抜は3以内)		

美術・工芸科生徒作品

※学年は制作当時のものです



R6 県高等学校総合文化祭
【美術部門】絵画部門 優秀賞
「Girl in bottle」
2年 トマリ キャロライン ブバン
美術部（祇園中出身）



第 69 回長崎県美術展覧会
工芸部門 新銳賞
「囚われない」
2年 松永 奈央
陶芸部（愛宕中出身）



第 69 回長崎県美術展覧会
デザイン部門 毎日新聞社賞
「保護猫という選択肢」
2年 後藤 知哉
デザイン部（日宇中出身）

沿革

- | | | | |
|---------|-----------------------------------|---------|---|
| 1977. 4 | 長崎県立波佐見高等学校 開校 | 2008. 7 | 学校安全教育内閣総理大臣賞受賞 |
| 1990.11 | 第 1 回陶芸教育研究協議会開催 | 2011. 3 | 第 83 回選抜高校野球初出場 |
| 1991. 4 | ボランティア協力校として波佐見町指定 | 2012. 2 | お茶すり茶碗「一球茶ん」企画販売 |
| 1992. 6 | 陶心館竣工 | 2014. 4 | 県内公立高校初の芸術系学科
「美術・工芸科」新設 |
| 1995. 4 | 普通科に陶芸デザインコース設置 | 2016. 4 | 創立 40 周年（開校 68 周年）記念式典 |
| . 7 | 文部省伝統文化教育推進校に指定 | . 11 | 美術・工芸科 第 1 回卒業制作展
(以降毎年度開催) |
| 1996. 8 | 野球部甲子園大会初出場（ベスト 8） | 2017. 8 | 野球甲子園大会出場 |
| | 吹奏楽部・陶芸美術部が全国高総文祭 | 2017. 9 | 第 62 回長崎県美術展覧会デザイン部門県知事賞 |
| | 北海道大会初出場（以降全国大会多数出場） | 2017.10 | 長崎県版「図柄入りナンバープレート」デザイン採用 |
| 1997. 9 | 長崎県美術展覧会で生徒作品初入選
(以降毎年多数入賞・入選) | 2020.10 | 第 67 回国際理解国際協力のための
高校生の主張コンクール 法務大臣賞受賞 |
| 1998. 1 | 陶芸デザインコース第 1 回卒業制作展
(以降毎年度開催) | 2021. 9 | 第 66 回長崎県美術展覧会
洋画部門野口彌太郎賞・デザイン部門県知事賞 |
| 1999. 5 | 長崎県教育委員会ふるさとづくり提言指定校 | 2022. 8 | 第 46 回全国総合文化祭東京大会【弁論】出場 |
| 2000. 2 | 波佐見焼開窯 400 年記念「陶芸の庭」完成 | 2022.10 | 「肥前窯業園」窯ガチャカバーの制作
(波佐見町陶芸の館内に常設設置) |
| 2001. 8 | 野球部甲子園大会出場 | 2025.3 | ハウステンボスと連携協定締結 |
| 2005. 4 | 自転車盗難防止モデル校に指定 | | |
| . 11 | 学校保健及び学校安全文部科学大臣表彰受賞 | | |
| 2006.10 | 創立 30 周年（開校 58 周年）記念式典 | | |

<交通アクセス>

西肥バス・・・佐世保方面～波佐見高校直通便（朝 1 便・夕方 2 便）

かわたな・はさみタウンバス・・・波佐見町内海～川棚バスセンター間 万年橋バス停から徒歩 2 分

長崎県立波佐見高等学校

〒859-3725 長崎県東彼杵郡波佐見町長野郷 312-5
TEL 0956-85-3440(代表)・0956-85-3215(職員室)
FAX 0956-85-6105
【学校】<https://www2.news.ed.jp/section/hasami-h/>
【美術・工芸科】<http://www.news.ed.jp/hasami-h/>

